

■ 景観保全型落石対策工

岩接着DKボンド工法

NETIS登録番号:SK-980021-VE★

【概要】

DKボンドモルタルを岩盤の亀裂開口部等へ充填し、閉塞・接着させることによって浮石を基岩と一体化し、落石を未然に防止する工法である。

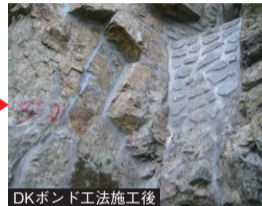
【効果・特長】

本工法の施工は、風化作用による岩盤の緩みを防ぐとともに、開口部等に集中する応力を分散させるため、地震等の繰り返し荷重に対する耐久性に優れており、高い落石予防効果

を発揮する。

- ①山腹等において、高いポテンシャルが潜在する巨岩や高所岩にも適用できる。
- ②自然岩群を現状のまま固定でき、施工跡も風景に調和するため、自然公園や景勝地等では特に有効な対策となる。
- ③地物の改変や構造物の新設等が無く工事設備も軽微なため、他工法との併用が容易である。

● 国道29号 兵庫県宍粟(しろう)市内防災工事



一般社団法人全国落石災害防止協会 事務局

〒700-0808 岡山市北区大和町1-1-30
第二建設(株)内

TEL.086-227-7311 FAX.086-227-7312

URL. <http://www.dkbond.co.jp/>

E-mail. daini123@mocha.ocn.ne.jp